ぬくもり情報局

森林セラピー通信 森のたより

大神山神社と金屋子神社

森林セラピーロード小田川コースの入り口にある苔むした石段。石段をあがると小さな2つのほこらがあります。山の神様「大神山神社」と製鉄の神様「金屋子神社」です。

皆さまのお越しをお待ちしています

今年も4月21日に例祭をおこない、森林セラピーのお客様やガイドや地域の皆さんの安全祈願をおこないました。

朝の森に太鼓と笛と宮司さんの祝詞がひびき、とても神聖なひとときでした。

森林セラピー博学講座

セラピーロードの才谷コースと山野草コースが交わる地点に「山桑の大木」があります。

桑の木は、木材では広葉樹の中で最も高級とされ、黄色みを帯びた材にきれいな木目があります。昔から、床柱やお茶の道具など工芸品に珍重されています。

5月には花が咲き、初夏には食べられる黒い実をつけます。自然の甘さでおいしいです。大木すぎて、下の方しか採れないので、早い者勝ちですよ。

食べると舌が紫色に染まります

平成30年7月 大しめ縄かけ替え

飯南町注連縄企業組合では、昭和30年代より出雲大社神楽殿の大しめ縄を制作しています。今年は7本目のかけ替えとなります。

気になる大しめ縄の制作行程を、3回に分けて紹介。〈第2回〉

■問合せ
国道54号活性化アクションプラン推進協議会
（い～にゃん人つなぎ協議会）
電話76・2864（地域振興課）

行程④ シメノコづくり

シメノコ（〆の子）は重さ400kg。3本つくります。五穀豊穣を表し、お米の生育に必要な、雲・雨・雷を表しているとも言われます。通常は、撚り合わせのときにシメノコを取り付けますが、出雲大社神楽殿の大しめ縄は巨大なため、現地で取り付ける難作業となります。

行程⑤ 飾り縄づくり

大しめ縄を吊り下げる化粧縄です。左綯（なな）い、右綯（なな）いの2本の縄を合わせ1本の巨大な飾り縄にします。

行程⑥ 吊り木の皮はぎ

3月に搬出し、乾燥させた檜の皮をはぎます。キズをつけないよう高圧洗浄機で厚皮・薄皮をはぐ予定です。

行程⑦ 菰掛け

長さ16m、最大直径1.5mの中芯2本を、菰（こも）で包み込みます。

次号につづく！

俳句

琴峯華俳句会 四月例会作品抄

清明や野の草揚げて昼餉とす　安部　豊枝
雛納め思ひ出話しみじみと　石田シヅカ
花は葉に孫子の暮らしいかにかと　垣内　良野
一束のあらせいとうやふわり置く　佐々木康子
夜の庭ライトアップに光る花　田部智津子
満開の花と去り行く三江線　森　征子
里山の遠き思ひ出土筆摘む　土池　博子
山畑に見事な一樹花満ちて　松平富美子
夜桜を見ており夜を見てをりぬ　八嶋　敏江
歌声は母の部屋より蝶の昼　山碕智惠美
鍬の柄に吸はせる水も温みけり　八嶋　昭男

短歌

赤名短歌会 五月詠草

これの世にありしは「ひととき」と説く声にそば立ちにけりわが春の耳　岩佐　恒子
花の散る冷たき雨の休日に「歌集ふじつる」ようやく開けり（うたたね）　星野　敦子
人並みに馬鈴薯植え終え転寝（うたたね）しテレビの声に眼覚めて一人　本間　麗子
花のつぼみ春雪に押され倒れしも青空に向き凛（りん）と立つ水仙　門所　詠子
思い出す歌友の父親少年とコーヒー喫茶店に今も忘れじ　中村三四二
新しき傘をかしげて確かめぬ音なき音に降れる春雨　澤田久美子
和紙として世に出ることのなきままに三椏（みつまた）咲きけり藪（やぶ）の深きに　石田フクエ
天あおぎ白木蓮（はくもくれん）の花開きみなかき消さる浮き世のにごり　吉川　暎子
財務省の「書換え疑惑」はアッキード語れぬ真実にあまたの眼界（がんかい）　澤田　勝登
妄語綺語悪口両舌溜世（もうごきごあっくりょうぜつじよせ）なば唯称名す南無阿彌陀佛（なむあみだぶつ）　清原　豊明
るんるんと新入生のランドセル揺らす背中に花びら舞へり　烏田　勝信

すこやかに

4月届出分

新生児	届出人	地区
田原　蒼大（そうた）ちゃん	慎　也	（下赤名）
永井　誠楠（まさなり）ちゃん	誠	（小　田）

やすらかに

4月届出分

お名前	親族	地区
久敷　勝様	勝　浩	（赤　名）
三島　幸子様	重　子	（下来島）
三島　稔様	卓	（谷）
高橋　ハルエ様	学	（谷）
片岡　勇様	淳	（川　西）
森山　久子様	克　彦	（下赤名）
福間　藤子様	捷　志	（下来島）
山科　美智枝様	宏佐田留美江	（町　区）
(88)	(91)	
(84)	(84)	
(86)		
(87)		
(85)		
(50)		

今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

おはようと
きもちのいい朝
いい南町

赤名小3年　片地（かたぢ）　穂都美（ほづみ）さん
家族名　片地　悟（さとる）さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今月の表紙

4月23日、川本町で32℃を記録した夏を思わせる週末を過ぎ、りんご園では真っ白なりんごの花が満開となりました。

園内では、授粉した花を残して花の摘み取り作業が行われていました。ちなみに、花の授粉作業はミツバチたちです。オープン予定は9月1日。真っ赤な秋の味覚が待ち遠しいです。